

ボーイスカウト佐賀 維持財団だより

(財)日本ボーイスカウト
佐賀県連盟維持財団

佐賀県杵島郡白石町福吉石戸方1850

【連絡先】

TEL 0952-86-3714 (竹下)

ボーイスカウト佐賀県連盟

新しく理事長に就任して

佐賀県連盟理事長 嘉瀬慶昭

このたび前熊谷勝理理事長の後を受けてまして新しく理事長に就任いたしました嘉瀬慶昭でございます。

日頃よりスカウト活動に物心両面からご協力頂いていますことに改めてお礼申し上げます。

ボーイスカウトを取り巻く環境につきましては、スカウト登録人員の減少やボーイスカウト日本連盟の財政危機に対する対応を検討し始めた矢先の東日本大震災で、スカウト関係者はじめ多くの犠牲者が出たことに大きな衝撃を受けています。

この大震災は豊かな生活を送る私たちにライフスタイルの見直しを考えさせる機会ともなり、それ以上に被災者や犠牲者に対しての多くの義捐金や多くのボランティアが集ったことは、私たちが目指す「ちかい」「おきて」の実践がそこにあると感じています。

このような状況にある今こそスカウト人口減少傾向への歯止めとなし、スカウト人口増員へのチャンスと考えていかなければならないと思います。

そして現代に生きるスカウトたちが生き活きと成長出来るようなプログラムの提供とそれを



支える指導者の養成と同時にこのスカウト運動の良さを多くの人々に知って頂くための活動など多くの取り組みが必要だと考えています。

「がんばろう日本」の合言葉は私もボーイスカウトにとりましても共通の合言葉として「がんばろうボーイスカウト」の思いで推進してまいりたいと思います。

多くの皆様のご協力ご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。就任にあたりましての、挨拶とさせていただきます。

新コミッショナーからの挨拶

佐賀県連盟コミッショナー 枝吉和彦

この度、県連コミッショナーの大任を仰せつかりました、佐賀第五団隊長の枝吉和彦でございます、一言挨拶をさせていただきます。前任の原口県コミッショナーの、長年に渡る尽力に心から感謝申し上げます。

私は指導者からボーイスカウトに関わってまいりました。これといった輝かしい功績があるわけでもありませんし、優秀な技能を備えている訳でもありません。

また、前任者のように、若い時からボーイスカウトにこの人ありと名を残す個性の持ち主でもありません。

私は指導者就任以来、自分が指導者であることがスカウトに迷惑にならないように、スカウトに少しでも良いスカウト活動が提供できたらと歩んできただけの人間です。

この度の私の大任拝命は、皆さんも不思議に思われていると思います。当の本人が一番驚き不安です。皆さんの動揺はいかばかりかと心配しております。

ともあれ、大任を拝命した以上は、出来る限り精一杯取り組ませて頂く所存です。ボーイスカウトの現状はスカウト増員・指導者の確保等、問題が山積しております。

今年度掲げました「多くの子供に

スカウティングを、指導者に基本原則を！」のテーマを目標に、多くの問題に取り組んで行く所存ですが、県内多くのスカウト関係者・保護者の協力が無くしては、取り組んで行く事ができません。コミッショナーの役割は「守り手」であることから、「担い手」であることが大切になって来ました。

佐賀県連盟という大きな組織を、私が一人で担いきれる訳がありません。この挨拶文を読んでいただいているみなさん、どうかお力をお貸しください。ボーイスカウト初代総長の後藤新平氏の言葉「人のお世話にならぬやう、人のお世話をするやう、そして報いを求めぬやう」を思い出していただき、県内のスカウト関係者一人ひとりが自らが出来る協力を惜しまずにやっていただけでしたら、素晴らしい佐賀県連盟を作りあげることが出来るかと確信いたします。

皆様の
ご協力ご
支援をお
願ひして、
就任の挨拶とさせていただきます。



22年度財団決算書

貸借対照表

平成23年3月31日 現在

財団法人 日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

（単位： 円）

【流動資産】

資産の部

現		金		34,298	
普	通	預	金	1,386,579	
定	期	預	金	11,506,096	
預	け	金	郵	221,770	
流動資産合計				13,148,743	
資産の部合計				13,148,743	

【流動負債】

負債の部

預	り	金		103,365	
流動負債合計				103,365	
負債の部合計				103,365	

【株主資本】

純資産の部

利	益	剰	余	金	
そ	の	他	利	益	剰
繰	越	利	益	剰	余
				13,045,378	
その他利益剰余金合計				13,045,378	
利益剰余金合計				13,045,378	
株主資本合計				13,045,378	
純資産の部合計				13,045,378	
負債及び純資産合計				13,148,743	

損益計算書

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

財団法人 日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

（単位： 円）

【売上高】

維	持	会	員	収	入	274,000	
売上高合計						274,000	
売上総利益金額						274,000	

【販売費及び一般管理費】

助	成	金		1,000,000	
会	議	費		193,822	
旅	費	交	通	73,000	
通		信	費	61,080	
消	耗	品	費	13,982	
印	刷	製	本	78,225	
租	税	公	課	8,100	
雑			費	7,665	
登	記	料		78,040	
販売費及び一般管理費合計				1,513,914	
営業損失金額				1,239,914	

【営業外収益】

受	取	利	息	25,844	
営業外収益合計				225,844	
経常損失金額				1,214,070	
税引前当期純損失金額				1,214,070	
当期純損失金額				1,214,070	



ボーイスカウトのしおり



*財団法人日本ボーイスカウト佐賀県連盟 維持財団の目的と事業

県内青少年の品性を陶冶し、国際友愛精神の増進を図って、ボーイスカウト運動の充実発展に寄与することを目的として、当財団は、次のような事業を行っています。

1. 佐賀県内におけるボーイスカウト運動の援助育成
2. ボーイスカウト運動の普及・宣伝
3. 青少年健全育成指導者の確保、並びに要請に関する事業への協力援助
4. 国内及び国際ボーイスカウト行事への協力
5. 青少年健全育成行事に関する協力及び支援
6. その他目的達成のための必要な事業

*ボーイスカウト教育

私たちは、次代を担う青少年が自発的活動によって、知識・技能を磨き特性を養い、体力を作り、進んで人のため、社会のために奉仕できる実践力を身につけ、立派な社会人・国際人となることを期待し、成人指導者の協力を得て「ちかい」と「おきて」を実践の基盤として、学年や年齢に応じて一貫したプログラムに従い、班制・進歩制という独特な教育制度のもとで、小学校1年生から大学生までの教育を行っています。

ち か い

私は名誉にかけて次の三条の実行を誓います。

- 一、 神(仏)と国とに誠を尽くしおきてを守ります。
- 一、 いつも他の人々を助けます。
- 一、 体を強くし、心を健やかに特を養います。

お き て

1. スカウトは、誠実である
2. スカウトは、友情に厚い
3. スカウトは、礼儀正しい
4. スカウトは、親切である
5. スカウトは、快活である
6. スカウトは、質素である
7. スカウトは、勇敢である
8. スカウトは、感謝の心を持つ

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 平成22年4月1日
至 平成23年3月31日

財団法人 日本ボーイスカウト佐賀県連盟維持財団

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	前期末残高	0
	当期末残高	0
利 益 剰 余 金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	前期末残高	14,259,448
	当期変動額 当期純利益金額	-1,214,070
	当期末残高	13,045,378
利 益 剰 余 金 合 計	前期末残高	14,259,448
	当期変動額	-1,214,070
	当期末残高	13,045,378
株 主 資 本 合 計	前期末残高	14,259,448
	当期変動額	-1,214,070
	当期末残高	13,045,378
純 資 産 の 部 合 計	前期末残高	14,259,448
	当期変動額	-1,214,070
	当期末残高	13,045,378

平成23年度 事業計画書

1 ボーイスカウト運動の援助育成

(1) 本財団の円滑な運営のための篤志家・企業への協力依頼

財団設立後、多数の篤志家・企業並びにスカウト関係者の協力を得て一定の成果を挙げており、今後とも支援を要請していく。

(2) 加盟員増強に向けた取り組みの支援(㊦)

(3) 第25回世界ジャンボリー大会への取り組み支援

(4) 日本ボーイスカウト佐賀県連盟事業の支援

① 新規設立団への財政的支援

新規に団を設立する際に必要な備品等の整備のための支援

② ビーバー・カブラリー開催への支援

③ スカウト募集のための各種会議・研修会等への支援

2 ボーイスカウト運動の普及・宣伝

(1) スカウト運動普及

ホームページ・広報紙による各団連絡先などスカウト関連情報の提供

(2) 佐賀県連盟トレーニングチームへの支援

① 指導者の資質向上を図るための研修・資料作成費用などへの支援

② ブロック内の団・隊活動支援のための各種会議・研修会への支援

3 青少年健全育成指導者の確保並びに養成に関する事業に関する事業への協力援助

(1) ボーイスカウト講習会の開催；4・10月開催予定

(2) ウッドバッジ研修所共通コースへの参加協力

(3) 保護者対象の定型外研修の実施；平成23年11月

(4) 指導者交流大会の開催；平成23年4月

(5) トレーニングチーム会議の開催；9回

4 国内及び国際ボーイスカウト行事への協力

(1) ギフト・オブ・ピースへの協力

(2) 「平和の鐘」への協力

5 青少年健全育成行事に関する協力及び支援



編集後記

今年も「維持財団便り」を発行する時期となりました。一年間の時間が早いのは、自分の年を重ねた結果なんて思っている今日この頃です。

また今年もより多くの皆さんの目に留まるべく、「佐賀県連盟」のホームページへも掲載をお願いしたいと思っています。

一面には、新しく就任された佐賀県連盟の「嘉瀬理事長」と「枝吉コミッショナー」に投稿していただきました。

昨年は、全国二万人以上のスカウトが海外からも集って共同での野外活動を行う第十五回日本ジャンボリーが富士の裾野の「朝霧高原」で開催され佐賀県連盟からも一〇〇名近くのスカウト、リーダーが参加しました。

その参加費用を少しでも軽減できるようにと、皆様からの協力によりこの維持財団からも助成金を出し参加者の負担を下げる手立てをとることが出来ました。

二年後にはそのジャンボリーが、山口県で「世界大会」が開催されます。そこにも多くの経費がかかる状況です。そのためにも、より多くの皆様のスカウト活動へのご理解を賜り、維持財団へのご協力を切にお願いするものです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

財団事務局長 竹下 勝

スカウト用品取扱店のお知らせ

住所／佐賀市駅前中央1-69
佐賀駅南口西友南側
コイケスポーツ
TEL 0952-23-2588

企画・編集

発行日／平成23年7月1日

発行者／(財)日本ボーイスカウト
佐賀県連盟維持財団

編集・印刷／

㈲和光企画印刷

佐賀市高木瀬町

大字長瀬926-6

☎0952(31)1694